

# 一般質問 市政そここが知りたい？

## 地域猫の対応は 持続性のある農業は

公明党 橋本 稔

**問** 地域猫（野良猫）の繁殖抑制のため不妊去勢手術の補助金は支給できないか。また、上尾市のように獣医師会と提携しての無償化はできないか。

**答** 県内では、さいたま市等4市で補助金を交付しています。しかし、効果が解りづらいため、引き続き調査研究を重ねていきます。上尾市は獣医師会のボランティアで無償化しています。獣医との協議等課題も多くありますので今後も調査研究します。

**問** 集積できない小規模の農地に大学や農協と協力して、独自のブランド化された農産物ができないか。

**答** 農家がどうしたら収益を上げられるか、企業との連携で何をブランド化できるか農家の声を聞き検討していきたいと考えます。

○その他の質問

- 空き家対策
- 海外の姉妹都市提携
- 中学校生徒海外派遣事業の多様化

## ごみ減量で予算を削減しコンパクトな施設を

おりづる 菅野 博子

**問** ごみ処理施設の用地取得費、建設費の総予算を明らかに。

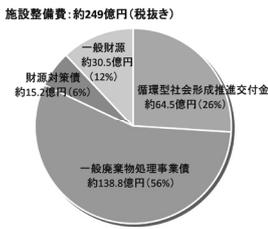
**答** 平成28年2月策定の広域化方針報告書で、施設整備費として約249億円と整理されたものが公表されましたが、契約時期の状況で異なります。用地費は今後示されます。

**問** 事業系ごみが多い。排出者責任を明確にし、ごみの減量を。

**答** 中部環境センターの「燃やせるごみ」の4分の1を事業系ごみが占めています。抜打調査をし、不適切な分別には、事業者に文書で改善を指導しています。

**問** 周辺の水対策、道路整備など、住民の納得のいく説明を。

**答** 面積・土地利用・利便性・経済性・環境への影響等から郷地及び安養寺地区を選定しました。



ごみ処理施設整備費の財源内訳

## 子育てワンストップ窓口と小学校の適正配置

公明党 川崎 葉子

**問** 子育てワンストップ窓口「子育て世代包括支援センター」はいつ頃、どこに設置するのか。

**答** 総合的相談支援の役割を踏まえ、子育て世代包括支援センターをこども未来課内へ、併せて保育コンシェルジュ（保育相談）を保育課内へ、母子健康包括支援センターを吹上保健センター内へ設置をし、平成29年4月の開設を目指します。

**問** 笠原小学校の児童・未就学児童の保護者アンケートの結果と、今後の教育環境について継続的な検証を行う考えは。

**答** 「複式学級でもよいから笠原小を維持すべき」が40%、「適正配置を早急に」「将来的に」の合計が47%で、その中には現段階では廃校に反対とのコメントが多数、また、未就学児の保護者からは、将来、小規模校で学ぶことに不安を抱えている意見もありました。今後も客観的、現実的に、教育環境について市全体で検証を進めていきます。

## 公式の場で答弁したことを怠るとは

やさしい改革 加藤 久子

**問** 特別職報酬等審議会委員のうち公共的団体の代表者については団体名がわからない。団体名をホームページに掲載すべきと9月定例会で一般質問をした答弁では「掲載します」とのことだったが、一向に掲載されていないが。

**答** 11月18日に掲載しました。

**問** 既に11月8日に審議は終了し、11月16日に答申書を市長に提出。その後に掲載しても意味がなく、議会軽視ではないか。

**答** 審議会運営への影響を配慮し、答申後としました。

**問** 公式の場での答弁であるにもかかわらず、質問者に何の説明もなく、掲載しなかったことをどう弁明するつもりだったのか。

**答** 審議会運営への影響を考慮しての掲載なので、理解願います。

**問** 大芦小・小谷小・吹上小学校の配置は現状が適正と思うが。

**答** 吹上地域全体を考え、審議していく予定です。

## 中学校生徒の海外派遣 工事代金の中間前金払

鴻創会 金澤 孝太郎

**問** 鴻巣市立中学校生徒の海外派遣について、スポーツ・文芸等の分野で積極的に活躍している生徒もいる。従来の海外派遣とは別枠の海外派遣は可能か。

**答** スポーツ等で有望な生徒や新しい価値観の創造力を持った生徒など、多くの生徒が国際的な感覚・視野を身に付けることは、意義あることです。今後もオーストラリアの交流を継続・発展させるとともに、別枠の近隣諸国への海外派遣について、現地の受入体制など調査研究します。

**問** 入札制度改革で市内建設業者の受注機会の拡大と工事代金の中間前金払制度の導入は。

**答** 市内業者への受注機会の拡大は、適正な競争原理のもと公平性を確保し、一般競争入札等で市内業者優先の方針で取り組み、地域経済の活性化を図ります。工事代金の中間前金払制度の導入は、資金調達等の円滑化を図るためにも、早期の制度導入を図ります。

## 安全な自転車利用促進 水道施設の耐震化は

公明党 永沼 博昭

問 自転車利用のマナー等向上の取組と自転車保険加入の促進は。

答 自転車利用者のマナー向上については、チラシや反射材を配布し、啓発活動を行います。また、広報等で多くの市民に出前講座を知ってもらい、積極的にこの講座を開催し、マナー向上を図っていきます。近年、自転車加害者となる事故は、高額な賠償金支払いの判決が多いため、広報等で自転車保険加入の促進に努め、埼玉県自転車軽自動車商協同組合鴻巣支部に対しては、ＴＳマーク保険の加入推進に向け協力依頼します。

問 水道施設の耐震化計画は。

答 鴻巣市水道事業基本計画の見直しを行う中で、平成27年度に作成した耐震化計画を基に浄水場施設や配水管の耐震化・更新について、30年度以降順次、基本設計、詳細設計を行い、工事が実施できるよう計画し、早期に更新工事が実施できるよう進めていきます。

## 上谷サッカー場人工芝 の状態と安全性は

鴻巣会 加藤 英樹

問 人工芝の現状では安全性に疑問があるが、人工芝の寿命、快適にプレーが可能か、スパイクで踏み込んだ時の安定性、芝張替の点についての最新の検査結果を示してほしい。

答 完成後9年が経ち、快適にプレーするのは難しい状態で、踏み込んだ時の安定性の低下による怪我のリスクがあるなど、寿命の時期に差し掛かっていると検査結果でした。

問 人工芝改修予定は事務事業評価では平成28年度の改修に言及していたが、今の人工芝の状況の中、なぜ事務事業評価から消えたのか。

答 以前の調査結果を参考に28年度中の改修を見合わせました。なお、最新の調査結果から人工芝の劣化が進んでいることを踏まえ、すべの対応はできないところではありますが、今後、調査研究をします。

○その他の質問

- ・ 国保の制度改正の進捗状況
- ・ 生活保護者の就労支援の状況

## 乳がん検診30歳代導入 災害時要配慮者の支援

公明党 潮田 幸子

問 「高濃度乳腺症」の場合、マンモグラフィ検査では乳がん発見が難しい。30歳代でのエコー検査を導入できないか。

答 今後、集団検診においては高濃度乳腺症であることの告知と超音波検査を受けるよう伝えていきます。対象年齢拡大については調査研究していきます。

問 障がい者、障がい児や高齢者、妊婦など災害時に特に配慮を要する方の避難及び非常用電源を含む福祉避難所の整備は。

答 現在、市内24カ所の公共施設を福祉避難所として指定しています。今後、こどもデイサービスセンターの福祉避難所指定を進めます。福祉避難所の開設運営については訓練継続により迅速対応をめざします。たん吸引・呼吸器・電動車椅子等に必要非常用発電機については、リース会社と協定を締結する等、他市の状況も含め把握に努めます。

○その他の質問

- ・ コミュニティスクール導入

## 小・中学校のエアコン と洋式トイレ化は

コスモスクラブ 羽鳥 健

問 小・中学校のエアコン設置から3年が経過した。市内の27校が一斉に使用開始となり、有益な事業が行われたと考えるが、現時点においても、理科室などの特別教室へのエアコン設置がされていない。今後の設置を予定しているのか。

答 エアコン導入にあたっては先ず、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場である普通教室を最優先に考え、普通教室以外の特別教室への設置に関しては、一斉導入以前から一部の学校で既に音楽室と図書室に導入されていたことから、格差をなくすために全ての音楽室と図書室に導入しました。このようなことから、音楽室・図書室以外の特別教室へのエアコンの導入は、現段階では考えていません。

問 学校の洋式トイレ化は。

答 現時点で全体での洋式化率は36・5%であり、計画的にトイレ改修を進めていきます。

## 選ばれるまちづくり 通学路の安全対策は

鴻巣会 矢島 洋文

問 まちづくりの特徴的な施策は。

答 人口減少社会の到来と少子高齢化へ対応するため策定した「鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標が今後の重要施策であり、現在策定の「第6次鴻巣市総合振興計画」においても、重点項目として位置付ける予定です。特に、子育て環境の整備と社会人口増加に直結する「都市・住宅基盤の整備・更新」として、市街地開発事業とシティプロモーションの強化に取り組みます。

問 通学路の安全点検の手順は。

答 年度当初及び定期的に教職員が通学路の安全点検を行っています。さらには、月一回程度、全教職員が学区内の通学路で立哨指導し、児童生徒へ安全指導を行いながら危険箇所の点検・把握に努めています。また、地域や保護者、学校応援団やPTA役員の方などの協力を得て、危険箇所の情報収集を行っています。

# 一般質問 市政そここが知りたい？

## 消防団への加入促進 全国学力学習状況調査

鴻創会 頓所 澄江

問 地域防災力を高めるための消防団員の確保は。

答 本年11月1日に女性消防分団が発足し、PR活動や広報活動等をしていきます。幅広い層の住民が参加しやすい環境をつくり、特定の活動・役割、活動時間などの選択を可能とする機能別消防団員・分団を調査研究します。

また、広報「かがやき」やホームページで、消防団員の活躍する姿や活動内容、消防団の魅力をお知らせし、消防団への加入を促しています。

問 学力・学習状況調査の結果は。

答 小学校は国語・算数ともに県平均をやや下回り、中学校は国語・算数ともに県平均とほぼ同様の結果でした。国語では主に読解力や表現力に、算数・数学では主に図形や関数に課題が見られました。今後とも児童生徒一人一人の学習意欲を高め、学力向上の取組を推進していきます。

○その他の質問

・市民後見人の推進

## 人口減少対策・子育て支援策の予算の方向性

かいえんたい 秋谷 修

問 平成29年度予算では「子育て世代包括支援センター」「母子健康包括支援センター」を新設予定とのことだが、今後はさらなる人口減少対策、子育て支援策を展開していかねばならないと考えるが。

答 人口減少対策及び少子高齢化への対応は、今後の市の生き残りをかけた重要な施策です。今年度策定中の「第6次鴻巣市総合振興計画」に掲載予定の重点項目は、人口減少の抑制と人口減少社会への適応・準備に特化して作成した「鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標です。子どもの数が減っていく中、数ある市の中から「結婚・出産・子育てをしたい」と思えるまちとして、鴻巣市を選んでも、もしくは鴻巣市に住み続けてもらうため、子育て環境の整備は市の重点施策の一つであると考えていますので、今後の予算編成についても最大限重視します。

## 公共施設等の総合管理計画は

かいえんたい 大塚 佳之

問 公共施設の維持管理は、今後の鴻巣市財政において、大きな負担となる可能性を秘めている。現在策定中の長期的管理計画について、スケジュールやその内容は。

答 2月にパブリックコメントを実施し3月末までに完了予定です。その具体的な内容は、あらゆる情報を整理分析し、12の項目で評価します。利用者視点と管理者視点の両面から評価し4区分に分類します。4区分の内容は、「継続保全」「施設更新」「利用方法再検討」「廃止施設」で、さらに人口減少問題や地域性等を加味して中長期的な計画を示します。

公共施設の床面積を計画的に抑制していく「総量管理」の視点に立って進めますが、古い施設は速やかに廃止するか新施設建設を認めない等を示すのではなく、十分な議論をもって進めていきます。

## 鴻巣市の人口ビジョン対策

鴻創会 野本 恵司

問 市内各地域を活かす人口対策は。

答 鴻巣地区「吹上地域」は新たに開発できる用地が乏しいため人口増加も難しいものの、経済活性化対策と都市基盤の再整備が必要と認識しています。

「箕田・田間宮・馬室・川里」には開発可能な農地や未利用地が存在していることから、良好な住宅基盤が確保されるよう指導・誘導を行います。「赤見台地区」は利便性が高いことから若い世代の流入促進ができるよう都市再生機構と一体となった検討を進め、第6次総合振興計画をもとに「しごと」の創出による人口定住を促します。「笠原・常光地区」は三世帯住宅取得補助金制度などをPRし、市外に転出された方が再転入し、親元で安心して子育てをすることで人口減少の抑制につなげていきます。

○その他の質問

・道の駅の勝算（産業の育成は成立するか）

## 地方教育行政制度改正は

新たな風 細川 英俊

問 教育長（常勤）と教育委員長（非常勤）の一本化により誕生した新教育長の効果は。

答 教育委員会のトップとして新教育長を設け責任の所在を明らかにすることで、自らの判断で迅速な情報提供が可能になりました。また、緊急を要する決定が必要になった際にも速やかに対処することができず。市長と教育委員会との連携強化も深まり、その一環として学校長との意見交換も行いました。

問 学校長との意見交換から出た声を反映した実績は。

答 現場の声を必ずや学校現場に反映し、更なる教育の充実につなげていきます。

問 迅速な対応のためにも日々から対応する体制が必要では。

答 鴻巣市いじめ問題対策連絡協議会や鴻巣市いじめ問題調査委員会を設置し、委員を委嘱しています。

小・中学校適正規模・  
適正配置の名の統廃合  
日本共産党 諏訪 三津枝

新成人に憲法読本を  
配布することは  
日本共産党 竹田 悦子

問 笠原地区で91世帯に実施したアンケートに59世帯から回答があり、40%が「笠原小を維持すべき」、32%が「将来的には考えるべき」で、72%が今考えるべきではないと回答。自由記述にはどういった意見があったのか、また、結果をどのように周知していくのか。

答 自由記述には「笠原小を存続してほしい」など学校や地域を守りたいといった意見が数多くありました。一方、「他校との交流を行ってほしい」など教育環境に関する提案もありました。結果は対象者に報告するとともにHP等での公表も予定しています。審議会でも結果を踏まえ方向性について審議します。

問 吹上地域での意見交換会は、審現段階で開催の予定はありません。

○その他の質問

- ・教育予算拡充について
- ・デマンドタクシーについて

問 今、私たちが生きている時代は混沌としている。こうした時に希望をもって生きることを応援しているのが日本国憲法である。

永久の権利としての基本的な権利、法の下の平等、思想・良心の自由、学問の自由、生存権、両性の平等、国の社会保障的義務、教育を受ける権利、特に戦争放棄と平和主義の9条は世界の宝ともいわれている。

未来を担う新成人を応援する意味も込めて、憲法読本を配布することは。

問 近隣市を確認したところ、上尾市が独自の憲法手帳を作成し、成人式に配布しています。本市においてはこのような冊子を作成していませんので、現段階では予定していません。

問 なければ生涯学習課として作成して配布する考えは。

答 近隣市の状況などの動向を注視していきます。

## 提出議案とその結果 (平成28年12月定例会)

議案では上程された議案を、それぞれが関連する4つの常任委員会（政策総務・文教福祉・まちづくり・市民環境）に付託し、審議を重ねます。その上で、各議案に対する賛成・反対の立場を起立によって表明します。

議案番号	議案名	議決結果	会派名 (各会派最左が代表者)																								
			鴻創会										コスモスクラブ		公明党		日本共産党		かえんたい		おりづる		やせい改革		新たな風		
			坂本晃	田中克美	矢部一夫	金澤孝太郎	野本恵司	金子雄一	頓所澄江	坂本国広	矢島洋文	市ノ川徳宏	加藤英樹	阿部慎也	中野昭	羽鳥健	芝野和好	潮田幸子	橋本稔	川崎葉子	永沼博昭	竹田悦子	諏訪三津枝	秋谷佳之	大塚博之	菅野博子	加藤久子
第86号	埼玉県都市競艇組合規約の変更について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第87号	埼玉県央広域公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第88号	鴻巣市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	キ	×	●
第89号	鴻巣市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第90号	第6次鴻巣市総合振興計画基本構想の策定について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	キ	●
第105号	鴻巣市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	キ	×	●
第106号	鴻巣市特別職職員の給与及び旅費に関する条例及び鴻巣市教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	キ	×	●	
第91号	鴻巣市在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第92号	鴻巣市ひなちゃん子育て応援基金条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第93号	鴻巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
第94号	鴻巣都市計画事業北新宿第二土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●
第95号	市道の路線の廃止について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●
第96号	市道の路線の認定について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●
第97号	鴻巣市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第98号	平成28年度鴻巣市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
第99号	平成28年度鴻巣市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
第100号	平成28年度鴻巣市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
第101号	平成28年度鴻巣都市計画事業北新宿第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
第102号	平成28年度鴻巣都市計画事業広田中央特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
第103号	平成28年度鴻巣市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
第104号	平成28年度鴻巣市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
委員第1号	鴻巣の花を見て育てて贈ってふれあう花のある生活促進条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
議提第7号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
議提第8号	南スーダンから自衛隊の速やかな撤退を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

●は議案に対して賛成、×は反対、キは棄権、欠は欠席、一は本人に関する人事案件のため採決に加わらず ※ 議長は採決に加わらず ※ 並び順は議決順です